

# 平成17年度事業報告書

自: 平成 17 年 4 月 1 日 至: 平成 18 年 3 月 31 日

## 1. 全般

本年度は、会員の総意を集約した、開かれた魅力ある学会の実現を目指し、JIEP 発展構想委員会(平成 17 年度事業計画書段階では仮称「JIEP 将来企画委員会」)を設けて、学会のあるべき姿を、独立性、透明性、健全性、会員サービスなどの点から検討し、施策を立案、答申するとともに、支部活動のさらなる進展を図り、会員増強と財務改善に向けた活動体制を構築した。

- (1) JIEP の今後の発展構想について、学会プレゼンス向上、会員増強、会員サービス向上等の視点で検討し、施策案として会長への答申を行った。施策の立案、検討に関しては、学会員の意見を広く取り入れることを目的に、WEB 及び学会誌を通じたアンケートを実施し、これを反映した。主たる施策の執行に関しては、平成 18 年度の活動に盛り込む。なお、答申内容及びアンケート結果については、学会誌、ホームページを通じて会員に公開する予定である。
- (2) JPCA Show 2005 と 2005 マイクロエレクトロニクスショー、最先端実装技術シンポジウムとの同時開催を実行し、これらの相乗効果で出展者・来場者の増加につなげた。
- (3) 関西支部における各行事は定着し、セミナー、見学会などを開催した。さらに、この活動は九州支部の機運盛り上げに繋がり、九州支部では関西支部と共同でセミナーを実施。このように、支部活動は着実に前進している。

## 2. 国際会議・学術講演大会・展示会等の開催 (定款第 4 条第 1 号関係)

### (1) 国際会議「ICEP 2005」の開催

IEEE CPMT Japan Chapter と共催で第 9 回目の国際会議を 4 月 13 日～15 日の 3 日間、品川プリンスホテルにおいて開催。

「Electronics packaging in the next decade」をテーマに海外 34 件(内、招待講演 5 件)を含む 72 件の論文発表。国際交流会開催。

論文集(A4 判・401 頁)。参加者数 232 名(内、海外 41 名)。

### (2) 2005 マイクロエレクトロニクスショー (2005 ME Show) の開催

6 月 1 日～6 月 3 日、「最先端実装技術・パッケージング展」と称して、東京ビッグサイト東展示場において開催。「最先端実装技術シンポジウム」を併催。

出展社数 48 社、121 小間と、小間数は昨年度よりほぼ倍増。展示会来場者数 106,117 名(JPCA Show 2005 を含む全会場の延人数)、全登録者数 32,045 名(JPCA Show 2005 を含む)。

最先端実装技術シンポジウムの聴講者数は 3 日間で 676 名。

### (3) 第 20 回エレクトロニクス実装学会講演大会の開催

3 月 22 日～24 日の 3 日間、東京都千代田区の日本大学理工学部駿河台キャンパスにおいて開催。特別講演 2 件、招待講演 11 件、一般講演 115 件で計 128 件の講演発表が行われた。

論文集(A4 判・280 頁)。参加登録者数 774 名。

### (4) 先端技術セミナーの開催

#### 第 39 回定例セミナー

「ここまで見えた次世代基板技術」をテーマに 11 月 11 日、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催。

講演件数 7 件。参加者数 129 名。

#### 第 40 回定例セミナー

「半導体パッケージ/実装技術の最新動向」をテーマに 2 月 9 日、エレクトロニクス実装学会会議室で開催。

講演件数 7 件。参加者数 116 名。

### (5) 第 15 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム (MES 2005) の開催

10月13日～14日、大阪府吹田市・大阪大学コンベンションセンターにおいて開催。100件の論文発表（一般発表98，招待講演2）。

論文集（A4判，408頁）発行。参加者数652名。

(6) 関西支部の活動

・5月18日：実装討論会「jisso技術の展望」（中之島センター）。講演件数3件およびパネル討論。参加者数98名。

・6月21日：若手研究会セミナー「高密度実装実現のためのナノテクノロジー」（大阪大学・銀杏会館）。講演件数3件。参加者数60名。

・18年2月3日：見学会／技術講演会 澁谷工業株式会社本社および若宮工場で、技術講演会と同工場見学会を開催。参加者数29名。

(7) 九州支部の活動

・4月7日：支部設立記念講演会（福岡システム LSI 総合開発センター）。講演件数2件。参加者数95名。

・11月8日：実装統合設計セミナー「高密度実装実現のためのナノテクノロジー」（福岡システム LSI 総合開発センター）。講演件数3件。参加者数38名。

3. 調査・研究活動（定款第4条第2号関係）

(1) ワークショップの開催

2005 ワークショップ（修善寺）の開催

9月8日～9日の1泊2日で、ラフォーレ修善寺ホテル棟において開催。「グローバル競争を勝ち抜く先進実装技術」をメインテーマとし、サブテーマに“新商品開発力を高める革新技術を探る”と題し、34件の発表（ポスターセッション）と1件の特別講演。参加者数128名。

関西ワークショップ2005の開催

11月25日、京都府中京区、コープ・イン・京都において開催。「実装から JISSO へ」をメインテーマとし、サブテーマに“時代の主役に躍り出る実装技術”と題し、15件の発表（ポスターセッション）と講演2件。参加者数84名。

(2) 技術委員会の開催事業

材料技術委員会公開研究会の開催

・10月26日：国立オリンピック記念青少年総合センター  
“ユビキタス社会を支える実装材料の動向” 講演8件 参加者数76名

電磁特性技術委員会サマーセミナーの開催

・8月31日：国立オリンピック記念青少年総合センター  
“たかがグラウンド？されどグラウンド！ - 高速高周波実装設計のキーポイント - ” 講演8件  
参加者数215名

電子部品・実装技術委員会パネルディスカッションの開催

・11月21日：国立オリンピック記念青少年総合センター  
“モバイル機器の軽薄短小を牽引する先進実装技術” 講演5件 参加者数50名

信頼性解析技術委員会シンポジウムの開催

・2006年1月27日：回路会館  
“鉛フリー化技術の実用段階における信頼性の諸問題” 講演7件 参加者数77名

(3) 公開研究会の開催

ナノテク材料研究会

・7月1日：キャンパスイノベーションセンター国際会議室  
講演3件 参加者数62名

・2006年3月10日：キャンパスイノベーションセンター国際会議室

- 講演 3 件 参加者数 34 名  
システム実装CAE研究会
- ・6月3日: 東京ビッグサイト  
“EMC 技術とシステム CAE の最新事例紹介” 講演 7 件 参加者数 129 名
  - ・11月25日: 回路会館  
“エレクトロニクス実装のためのシミュレーション技術” 講演 6 件 参加者数 35 名
- 超高速高周波エレクトロニクス実装研究会
- ・5月18日: 回路会館  
講演 7 件 参加者数 66 名
  - ・8月5日: 回路会館  
講演 6 件 参加者数 56 名
  - ・11月18日: 回路会館  
講演 6 件 参加者数 78 名
  - ・18年2月24日: 回路会館  
講演 6 件 参加者数 52 名
- マイクロファブ리케이션研究会
- ・5月24日: 回路会館  
“マイクロファブ리케이션における最新めっき技術”  
講演 5 件 参加者数 119 名
  - ・9月22日: 回路会館  
“環境対応のマイクロファブ리케이션技術”  
講演 5 件 参加者数 74 名
  - ・12月16日: 回路会館  
“金属ナノ粒子を応用したマイクロファブ리케이션”  
講演 6 件 参加者数 110 名
- ビルドアップ配線板研究会
- ・9月26日: 回路会館  
“高速伝送を支える最新技術動向”  
講演 4 件, 活動報告 1 件 参加者数 84 名
  - ・12月6日: 回路会館  
“次世代実装を支える機能材料技術の最前線”  
講演 4 件, 活動報告 1 件 参加者数 93 名
  - ・18年2月13日: 回路会館  
“配線板を取巻く標準化・プロジェクト・コンソーシアム最新動向”  
講演 5 件 参加者数 99 名
- イオンマイグレーション試験方法研究会
- ・6月2日: 東京ビッグサイト  
講演 5 件 参加者数 104 名
- 先進実装技術研究会
- ・6月14日: 横浜国立大学教育文化ホール  
講演 4 件 参加者数 72 名
  - ・9月13日: 横浜国立大学教育文化ホール  
講演 4 件 参加者数 65 名
  - ・18年3月14日: 横浜国立大学教育文化ホール  
講演 5 件 参加者数 83 名

#### 光回路実装技術研究会

- ・6月16日：回路会館  
講演4件 参加者数67名
- ・9月12日：回路会館  
講演4件 参加者数39名
- ・11月10日：回路会館  
講演3件 参加者数64名
- ・18年2月1日：回路会館  
講演7件 参加者数73名

#### エコデザインと実装研究会

- ・6月29日：東京大学先端技術研究所  
“WEEE / RoHS の動向と環境技術”  
講演6件 参加者数85名
- ・11月22日：回路会館  
“中国に於ける環境ビジネスの取り組みと実装技術”  
講演6件 参加者数37名

#### (4) 経済産業省からの委託事業

平成17年度情報家電活用基盤整備事業(電子実装技術の動向調査及び将来像)に関する委託契約に基づき、情報家電、自動車、ロボット、MEMS/ナノテクノロジーに係わる事項の電子実装技術のニーズ、および各種の電子実装要素技術に関するシーズについて調査を行い、電子実装技術の技術開発指針を明確にするとともに、開発に際し留意すべき事項などをまとめた。

#### 4. 普及・啓発活動 (定款第4条第3号関係)

##### (1) 教育講座「実装技術入門講座」

5月19日～20日 回路会館 受講者数21名

##### (2) PWB製造技術講座

- ・入門コース 6月23日～24日 回路会館 受講者数46名
- ・中級コース 7月6日～7日 回路会館 受講者数42名

##### (3) 実装技術総合講座

10月19日～20日 回路会館 受講者43名

##### (4) 技能検定設計実技講習会

11月25日～26日 回路会館 受講者19名

##### (5) 光実装技術実践教育講座(入門編)

18年2月9日～10日 職業能力開発総合大学校 受講者11名(同校との共同企画)

#### 5. 情報収集及び提供活動 (定款第4条第4号関係)

##### ・「エレクトロニクス実装学会誌」の発行

Vol.8-No.3～7, Vol.9-No.1～2の計7冊を発行。内、Vol.8-No.5は全冊特集号。総頁数560頁。

#### 6. 内外機関等との交流・協力活動 (定款第4条第5号関係)

##### (1) アジア連絡委員会の開催

4月14日 (ICEP開催2日目), アジアからの各国代表者で第2回アジア連絡委員会を開催し(欧米からの代表者はオブザーバ参加), 規約ならびに役員を議決した。

##### (2) 「エコデザイン2005 ジャパンシンポジウム」開催に協力

12月12日～14日, 東京 学術総合センター・一ツ橋記念ホールほかにおいて開催された, エ

コーデザイン学会連合主催の標記シンポジウムに協力。JIEP セッションを開催(12/14)。

(3) 2005 JPCA ショーとのコラボレーション

6月1日～3日、東京ビッグサイトにおいて開催のJPCA Show 2005に合わせ、2005 マイクロエレクトロニクスショーを同時に開催。最先端実装技術シンポジウムを併催。また、公開研究会も開催。

(4) 関連学協会の各種事業に協賛

【協賛】

1. 日本能率協会

「第5回熱設計・対策技術シンポジウム」4月20日～22日 幕張メッセ国際会議場

「第18回 EMC・ノイズ対策技術展/シンポジウム」4月20日～20日 幕張メッセ国際会議場

2. レーザ加工学会

第4回レーザ先端材料加工国際会議 5月16日～19日 京都リサーチパーク

3. 長野実装フォーラム 2005, 長野県工科短期大学校 6月24日 軽井沢プリンスホテル

4. 電気化学会 電子材料委員会

「第68回半導体・集積回路技術シンポジウム」6月23日～24日 京都リサーチパーク

「第69回半導体・集積回路技術シンポジウム」12月15日～16日 機械振興会館

5. 応用物理学会

「第39回サマーセミナー (2005年)」8月19日～20日 富士教育研修所

「SSDM 2005」9月14日～17日 タワーホール舟堀

6. 日本時計学会

「2005年秋季マイクロメカトロニクス学術講演会」9月2日 中央大学

7. 日本ロボット工業会

「2005年実装プロセステクノロジー展」10月5日～7日 幕張メッセ

8. 腐食防食協会

「第31回腐食防食入門講習会」11月17日～18日 東京工業大学

9. 精密工学会

「第303回講習会」11月25日 工学院大学

10. 電子情報通信学会 集積回路研究専門委員会

「第9回システムLSIワークショップ」11月28日～11月30日 北九州国際会議場

11. 東京工業大学 精密工学研究所

精密工学研究所シンポジウム「半導体産業におけるIPイノベーション」11月8日  
学術総合センター 一橋記念講堂

12. ものづくりクラスター協議会

「表面処理技術分野第7回セミナー」12月2日 大阪大林ビル

13. 色材協会

「第3回色材IT講座」12月1日～2日 東京工業大学

14. エコデザイン学会連合

「第4回 EcoDesign 2005 国際会議」12月12日～14日 学術総合センター

15. 溶接学会

「Mate 2006」平成18年2月2日～3日 パシフィコ横浜

**\*18年3月31日現在 会員数**

正会員 2,907名 (前年同期比 157名増)

学生会員 129名 (前年同期比 22名増)

賛助会員 222社 (前年同期比 7社増)